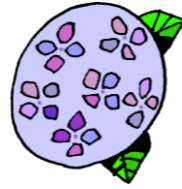


のびのび

新着情報を随時更新中!

〒239-0841
神奈川県横須賀市野比5丁目1番2号
TEL: 046(848)3441
FAX: 046(848)3740
http://www.kurihama.tsukuba.ac.jp



学校の紹介

筑波大学附属久里浜特別支援学校は、知的障害を伴う自閉症の幼児児童を対象とした特別支援学校です。幼稚部と小学部があり、3歳から12歳までの子供たち、約50人が学んでいます。子供たちは、横須賀市や三浦市、横浜市など、広い範囲から通っています。登下校にはスクールバスを利用している児童もいます。また、本校には、寄宿舎が設置されており、現在、4名の子供たちが、寄宿舎で生活しています。家庭のような雰囲気の中で、生活リズムを整えながら、健康的な生活ができるようにしています。

地域広報誌「のびのび」では、本校の教育活動の様子をお知らせします。子供たちが生き生きと活動している姿を、ぜひご覧ください。本校の子供たちが好きなことや得意なこと、地域の中でいろいろな活動に取り組んでいることを、知っていただきたいと思います。本校の子供たちのことや本校の取組に、関心をもっていただくと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。地域広報紙ののびのびは、年3回発行(6月、11月、3月)の予定です。



幼稚部の登校の様子



小学部の登校の様子



寄宿舎で過ごす子供たちの様子



地震津波引き渡し訓練

5月10日(金)に、今年度一回目の地震津波避難訓練、非常食体験、保護者引き渡し訓練を行いました。本校は、海に近い位置にあることから、地震と津波が発生した想定で毎年訓練を行っています。当日、子供たちは訓練放送や教師の指示を聞き、防災頭巾を着用して学校の裏山にあるグラウンドまで避難しました。このグラウンドは、子供たちが普段から楽しく活動している場所です。全員避難した後、教職員は学級ごとのテントを設営し、その中で子供たちと非常食を食べました。非常食やおもちゃなど、子供に合わせた物を各家庭で準備し倉庫に備蓄しています。最後に、グラウンドに迎えに来た保護者に引き渡して訓練を終えました。今後も雨風が強い日のテント設営や暑さ対策など、不測の事態に備え訓練に取り組んでいきます。



歩いて避難



テントの中での様子



非常食体験



引き渡し



幼稚部親子遠足

5月17日(金)、幼稚部親子遠足で、「長井海の手公園 ソレイユの丘」へ行きました。幼児17名と保護者19名が参加しました。大きなアスレチック遊具等がある、「ソレイユパイレーツ」では、初めての遊具にドキドキしながら挑戦する幼児や、遊具を指さして、「一緒に遊ぼう!」と、保護者を誘い掛ける幼児など、様々な姿が見られました。たくさん遊んだ後は、みんなでお弁当を食べました。幼稚部で歌っている、『おべんとうバス』の歌の歌詞に出て来る食べ物と同じおかずを見つけて、「おにぎりさんたちー!」などと言いながら楽しんで食べている、ほほえましい姿も見られました。



ブランコや滑り台など、好きな遊具を使って、たくさん遊びました。



保護者が作ってくれた、おいしいお弁当をみんなで食べました。



小学部春の遠足

5月31日(金)、小学部では、くりはま花の国の遠足に出掛けました。小学部1年生と2年生は、学校から1kmほど歩き、その後は、スクールバスに乗りました。小学部3~6年生は、学校からくりはま花の国入り口まで約3km歩きました。子供たちは、友達や先生と手をつないだり、お話ししたりしながら、長い道を一歩一歩、頑張って歩くことができました。

くりはま花の国の入り口からは、フラワートレインに乗り、「キッズガーデン」に向かいました。「キッズガーデン」では、大型滑り台を滑ったり、アスレチックに上ったり、また、友達や先生と追い掛けっこをするなど、体を動かしてたくさん遊びました。もちろん、お弁当やおやつも食べ、充実した一日となりました。



みんなで歩きました。



お弁当をたくさん食べました。